

診療科等のクリニカルインディケーター

精神科

1. 一般的項目: 統合失調症圏疾患 (ICD-10:F2) の平均在院日数

▶ 項目の解説

近年、精神科医療における入院医療の短縮化が課題となっています。当院でも地域の訪問看護ステーションを利用するなど、地域との連携を積極的に図り、入院期間の短縮に努め、平均在院日数を経年的に追跡することで評価を行います。

▶ 定義

統合失調症・統合失調感情障害と診断された患者が対象(妄想性障害・急性一過性精神病性障害、せん妄は除外)です。年度初日から年度末日までに上記対象疾患の入院患者の入院日数の総和を入院患者数で除した日数をここでは平均在院日数としました。

コメント

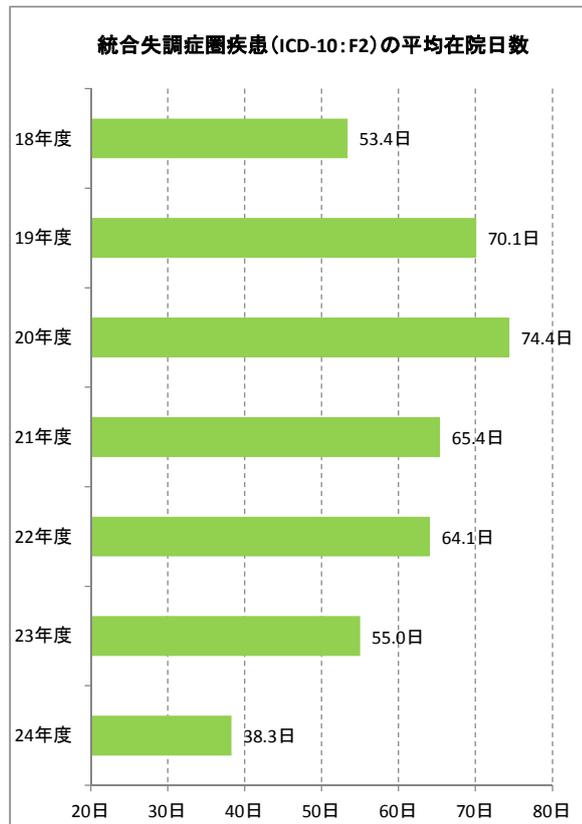
変動はあるが、平均在院日数は短縮化する傾向にあり、今後もさらなる短縮に努力していきます。

算式

平均在院日数

単位

日



2. 大学病院特有項目: 修正型電気けいれん療法の件数

▶ 項目の解説

修正型電気痙攣療法は、重症のうつ病や薬物療法に抵抗性のある統合失調症などの疾患に対する有効な治療法であるにもかかわらず、宮崎県では実施できる施設が限られています。技能の蓄積を実施経験数で評価します。

▶ 定義

年度内の施術数の総和です。1症例に対し10回施行した場合も、10症例に対し1回ずつ施行した場合も等しく10回と数えました。

コメント

毎年度、修正型電気痙攣療法は実施され、必要とされる実施技能は伝承されています。今後も経験数を重ね、より確かな治療実績を蓄積できるよう努めていきます。

算式

延件数

単位

件

